

令和6年度 年次事業評価書 (評価対象年度: 令和5年度)

施設名: 日進市高齢者生きがい活動センター

概要	施設所在地・所管課	日進市蟹甲町中島267番地	所管課: 地域福祉課
	設置目的	高齢者に就業機会を提供するとともに、健康の増進、社会交流を図り、高齢者の生きがい活動を推進する。	
	指定期間・選定方法	令和4年4月1日～令和9年3月31日	選定方法: 非公募
	指定管理者	所在地 日進市蟹甲町中島267番地	団体名・代表者 公益社団法人 日進市シルバー人材センター 会長 吉田 道男

	令和4年度	令和5年度	前年度比
指定管理料(市委託料)	4,085千円	4,394千円	107.6%
利用料金収入	0千円	0千円	-
施設利用者数	10,027人	11,517人	114.9%

分類	評価項目	評価基準	評価点 (5~1点)
共通 評価 事項	1 法令等遵守	法令、条例、業務仕様書等に基づき、必要な施設の維持管理、点検、報告等が適切に行われている。	4点
	2 清掃業務	業務仕様書に基づき、清掃業務・維持管理が、適切に行われている。	4点
	3 保安警備業務	業務仕様書に基づき、保安・警備業務が、適切に行われている。	4点
	4 業務の委託	第三者への委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切に行われている。	4点
	5 業務記録	業務日誌及び点検、修繕等の履歴を適切に整備し、保管している。	4点
	6 職員の配置	必要な資格、経験を有するものなど、事業計画書に即し、人員を過不足無く配置している。また、従業員の労働条件、賃金水準が、適正に確保されている。	4点
	7 職員研修	施設の設置目的達成のために必要な研修・教育が、適切に行われている。	4点
	8 個人情報保護	利用者の個人情報を保護するための対策を適切に講じられている。	4点
	9 緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保され、また、マニュアルが整備されている。	4点
	10 施設利用の状況	利用者数や施設の稼働率は、前年度の実績等に比べて適切、妥当な水準にある。	4点
	11 利用促進業務	施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動が適切に行われ、その効果が認められる。	4点
	12 利用者支援業務	施設利用者が円滑に活動できるように、必要な指導・助言が適切に行われている。	4点
	13 モニタリング	利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組が適切に行われている。また、事業報告書等による市への報告・説明が、適切に行われている。	4点
	14 自主事業	施設の目的に沿った自主事業が、適切に行われている。	4点
	15 収支の状況	利用料収入は、前年度の実績等に比べて適切、妥当な水準にある。	4点
	16 予算執行	施設の事業収支は、適切な手続きに沿って執行されている。	4点
	標準点(4点)を上回る評価をした項目と理由		
	標準点(4点)を下回る評価をした項目と理由		
	その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者同士の交流を図るため、新規に「健康マージャン」をシルバーサロンスペースにて実施した。 ・会員募集ため、新規にパートナー(配偶者)入会キャンペーンを実施した。 ・自主事業として、技能講習会や教養講座の参加者募集チラシについて、広報の折込配布を2回実施し、高齢者の生きがい活動の推進に寄与した。 ・各地区ごとの会員が集まるので地区班会議を3年ぶり(コロナ前ぶり)に開催し、組織運営の強化を図った。 	
	(施設所管課) 改善に向けた助言等の内容		

個別評価事項 (設置目的に応じた内容)	1 適正就業	就業機会が公平になるよう就業形態の適正化を図り、就業の情報収集及び提供を行っている。	4	点	
	2 安全就業	安全就業のため、健康相談及び指導を行っている。	4	点	
	3 地域貢献	ボランティア活動の実施により、高齢者と地域社会との交流が行われている。	5	点	
	4 講習会等の開催	市民を対象に講習会・講座を開催し、教養の向上及びレクリエーションを図っている。	5	点	
	特記事項	<p>標準点(4点)を上回る評価をした項目と理由</p> <p>【3 地域貢献】 ボランティアで子ども安全見守り隊(9小学校区)を定期的に行うことにより、地域社会と交流を継続的に活発に行っている。</p> <p>【4 講習会等の開催】 介護入門講座や家事援助講習会、草刈体験などの技能講習会の実施により市民の教養向上に寄与した。また、はがき絵や書道などの講座により高齢者の生きがい活動を推進した。(回数38、参加者数585人うち非会員180人) 令和5年度は新規事業として、愛知淑徳大学と連携してのフレイル予防講習会を開催し、108の方が参加した。</p> <p>標準点(4点)を下回る評価をした項目と理由</p> <p>その他特記事項</p> <p>(施設所管課)改善に向けた助言等の内容</p>			
総評	課題点に対する取組状況 ※昨年度指摘した課題は解消されたか。	課題点として、コロナによる会員数や就業先の減少があったが、自主事業として各種講習会やキャンペーンを実施したことによる効果もあり、新規入会者78名(前年度50名)、会員数524名(前年度499名)と増加となった。また、令和4年度から継続して、事業者への訪問を実施し、新規契約獲得に努めた。会員数については、入会の促進を続けることはもちろんのこと、退会者を増やさないため、就業相談の充実や通勤手段の確保など、就業しやすい環境づくりに努めていただきたい。さらに、事業者のみならず個人向けの就業機会の拡大にも努め、高齢者の生きがい活動の推進に取り組んでいただきたい。	合計	82	点
	一年間の総評 ※点数では表すことができない、指定管理者の管理運営業務における創意工夫や改善等を幅広く記載する。	利用者の安全やサービス向上についての取り組みを継続するとともに、基本協定、年度協定に基づき、指定管理事業は概ね適正に実施されている。施設の維持管理については、適切に修繕を行い、施設利用者の事故防止に配慮した対応が行われた。教養・技能講座の充実、就業機会の拡大に力を入れ、多くの高齢者の就業の機会・外出する機会を提供しており高齢者の生きがいづくりに寄与した。健康教室や体力測定を実施することで、高齢者の健康増進にも尽力している。今後も高齢者の生きがいと交流の場の拠点として、協定書等に基づき施設の適切な運営・管理を期待する。	総合判定		A

判定基準	5点…期待する水準を大幅に満たし、優良な管理を行っている。
	4点【標準点】…期待する水準を満たし、良好な管理を行っている。
	3点…基本協定書等の内容は遵守されているが、これを上回る部分がなく課題の解消が必要な部分がある。
	2点…基本協定書等の内容を一部下回るものがあり、改善に対する課題がある。
	1点…管理運営が適切に行われたとは認められず、抜本的な改善を要する。

総合評価基準	S【優良】合計85点以上…期待する水準を大幅に満たし、優良な管理を行っている。
	A【良好】合計70点～84点…期待する水準を満たし、良好な管理を行っている。
	B【適正】合計60点～69点…一部に課題の解消が必要な部分があるが、概ね妥当である。
	C【改善】合計50点～59点…期待する水準を満たす状況になく、改善が必要である。
	D【抜本的改善】合計49点以下…期待する水準を大幅に満たしておらず、抜本的な改善が必要である。